

めったに行けない伊豆諸島の秘島へ

八丈島 & 青ヶ島

アイランド ハイキング

2020年 6月21日(日) ~ 6月26日(金) 6日間

のんびり
島旅



堂々たる山容の八丈富士(854m)

● 歩行レベル ★★ (初~中級) 観光+ハイキング

nomad

山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

伊豆諸島の2島を見て歩こう

<八丈島の概念>

- 地理:東京の南方280km、伊豆諸島御蔵島の南南東約75kmに位置するひょうたん型の島です。富士火山帯に属する火山島で、均整のとれた形の比較的新しい「八丈富士 854m」と、10万年前に生まれたと言われる古い火山の「三原山 701m」で構成されています。面積は69km²で北隣の三宅島より一回り大きく、海岸線の総延長は約59kmです。西隣りに無人島の八丈小島を従えています
- 歴史:縄文時代から人が住みはじめ、平安時代より流刑の地(島流し)としての伝説があります。関ヶ原合戦に敗れた西軍の一部が公式流刑の第一号となり、江戸時代に流刑地としての八丈島が定着しました。第二次世界大戦では、南方防衛の拠点として陸海軍の守備隊が配備され、現在も「防衛道路」や「鉄壁山」などの軍事関連施設が残っています
- 文化:古代の日本語を含む八丈方言(島ことば)が話されていました。島の行事に欠かせない「八丈太鼓」や「檜立踊り」などの伝統芸能、絹の織物「黄八丈」、また流人文化として代表的な「玉石垣」も
- 気候:黒潮の強い影響を受け、年間を通して平均気温が東京より10℃程度高く、「常春の島」と呼ばれています。6月の平均気温は最高24℃、最低21℃と非常に温暖で快適です
- 特産:島を代表する郷土料理としてはやはり海産物です。ツケネタとカラシが特徴の「島寿司」、強烈な二オイの半干し魚「くさや」、新鮮な刺身や焼き魚…。薫り高い野草「明日葉」料理は珍しいものです
- 動植物:まずは美しい野鳥たち—アカコッコ、モスケミソサザイ、タネコマドリ、オーストンヤマガラ次に貴重で個性ある動物たち—キョン、ウミガメ、アカハライモリ、トラフカミキリ、シオカラトンボ…そして南国系植物—ストレッチア、ヘゴシダ、フリージア、ハイビスカス、ブーゲンビリア…多様な生態系
- 行政・交通:東京都八丈町、人口約7,300人(外国人約100名を含む)。八丈空港~羽田空港間に一日3便程度の定期便(全日空)が就航しているほか、東京~伊豆諸島~八丈島間に定期客船があります

<青ヶ島の概念>

- 地理:八丈島からさらに南へ60km、伊豆諸島の有人島としては最も南に位置し、世界的にも有名なカルデラ底が地上に露出した二重式火山島です。最高423m、外周約9km、宮崎県とほぼ同じ緯度
- 歴史:人が住み始めた時期は定かではなく、15世紀ころから海難による漂着例が増えたようです。1785年、天明の大噴火により全島民が八丈島へ避難して無人島となり、その50年後に帰還しました
- 特産:伝統的な島の焼酎「あおちゅう」、海水を噴気孔の地熱で生成する「ひんぎゃの塩」、青ヶ島で獲れたトビウオをひんぎゃの塩で味付けした燻製「とびくん」、島で取れた辛味の強い「島とうがらし」
- 行政・交通:東京都青ヶ島村、人口170人、全国最小の行政村。空港はなくヘリポートのみ。アクセスは東京、八丈島からの定期客船とヘリコプター便があるが、天候の影響を受けやすい



八丈富士のトレイル



三原山から見る八丈小島



特異な二重カルデラ地形の青ヶ島



足湯きらめき(八丈島)



三原山(701m)のトレイル

<行程> 青ヶ島&八丈島 アイランド ハイキング6日間

月日	都市(地)名	スケジュール	食事
6/21 (日)	新千歳 羽田 八丈島	午前～午後、新千歳空港より、空路、羽田空港へ 午後～夕刻、羽田空港より、空路、八丈島の八丈空港へ 到着後、ホテルへ ＜八丈島/ホテル泊＞	一 一 夕
6/22 (月)	八丈島 青ヶ島 池の沢地区 岡部地区	ホテルにて朝食後、送迎車で底土港へ 午前、「あおがしま丸」にて青ヶ島へ(所要3時間) 着後、お弁当を受け取り、青ヶ島の島内散策へ 島の南側、池の沢地区の観光へ、二重カルデラの中を巡ります (丸山遊歩道～丸山～噴気孔ひんぎゃ～塩工場) 地熱を利用したふれあいサウナで休憩 その後、大里神社に立ち寄り、集落のある岡部地区へ ○歩行約3時間 <青ヶ島泊>	朝 昼 夕
6/23 (火)	青ヶ島 岡部地区 八丈島	午前、岡部地区の散策へ 大凸部～尾山展望公園～名主屋敷跡など フェリーの出航まで自由行動、お買い物チャンス! 昼ころ、「あおがしま丸」にて八丈島へ(所要3時間) 着後、ホテルへ ○歩行約2時間 <八丈島/ホテル泊>	朝 一 夕
6/24 (水)	八丈島 八丈富士 ハイキング	ホテルにて朝食後、専用車にて八丈富士登山口へ。八丈富士ハイキングへ お鉢めぐり～八丈富士山頂 854m～浅間神社 下山後、専用車にて八丈島南東部の観光へ 登龍岬展望台～八丈島温泉みはらしの湯(大海原を望む絶景露天風呂に入浴) その後、島内バスにて三根に戻り、八丈島郷土料理のお店で夕食後、ホテルへ ○歩行約2時間 <八丈島/ホテル泊>	朝 一 夕
6/25 (木)	八丈島 三原山	ホテルにて朝食後、専用車にて登山口へ 三原山ハイキング: 登山口～三原山頂上701m～唐滝登山口 下山後、専用車にて唐滝・硫黄沼ハイキング その後、専用車にて八丈島南西部の観光へ 裏見ヶ滝、地熱発電所、黄八丈染織元、大坂トンネル展望台など ○歩行約4時間 <八丈島/ホテル泊>	朝 一 夕
6/26 (金)	八丈島 羽田 新千歳	ホテルにて朝食後、午前、八丈空港より、空路、羽田空港へ 午前～午後、空路、新千歳空港へ	朝 一 一

※歩行の行程は原則として上記を予定しておりますが、現地事情により入れ替えや変更が生じる場合があります

八丈島～青ヶ島間の客船「あおがしま丸」は、就航率50～60%です
行程2日目の予定便が欠航した場合、3日目に振り替えます
3日目も欠航した場合、船のスケジュール上、青ヶ島の訪問は
不可能となり、その場合、全日程を八丈島での観光、散策等
に変更させていただきますので、あらかじめご了承ください



あおがしま丸



南原千畳岩と八丈小島



三原山中腹にある唐滝



八丈富士のお鉢めぐり



宇喜多秀家・豪姫像



大里の玉石垣(八丈島)

●歩行レベル ★★(初～中級) 観光+ハイキング

- 旅行代金：新千歳発着 198,000 円 ※羽田発着 168,000 円 ※その他の発着についてはお問い合わせ下さい
- 一人部屋追加代金：26,000円 (青ヶ島を除く)
- 最少催行人員：4名(最大募集人員 8名)
- 添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より同行します
- 食事：朝5回・昼1回・夕5回
- 利用予定航空会社：スカイマーク、エアドゥ、全日空 など
- 利用予定宿泊施設：八丈島/リードパークリゾート八丈島、八丈ビューホテル
青ヶ島/御宿為朝、あおがしま屋、マツミ荘 または同等クラスのホテル、旅館
- 国内旅行傷害保険：契約をお勧めしております



- 使い慣れたハイキング装備をご用意下さい。特に足回りと雨具はしっかりしたものをご準備願います
- 平均気温(最高/最低)は、24℃/18℃で温暖・快適ですが、青ヶ島は訪問地の標高がやや高いため涼しく感じる場合があります。従いまして最低限の防寒具は必ずご持参願います
- 新千歳空港発着にて、全行程添乗員が同行します。現地ハイキングガイドはつきません
- 宿泊施設は、ホテルまたは旅館等を利用します(基本2～4名一室)
- 夕食と朝食、さらに一部の昼食は旅行代金に含まれており、宿泊施設にて提供されます
- 現地事情や天候等の諸事情により、訪問地の順序入れ替え等行程を変更する場合があります
- 原則として雨天でも行動しますが、危険を伴うような場合、行程を短縮、或いは中止する場合があります



ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社らが契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	旅行代金の10% (10万円を上限)	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の50%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の100%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合		

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み間際の場合は当社らが指定する期日までにお支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に乗った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2020年3月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2020年3月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2020年3月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社ら及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ」(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省感染症ホームページ」(<http://www.forth.go.jp>)でご確認いただけます。

■旅行企画・実施 <http://hokkaido-nomad.co.jp>



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一階ビル
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-1998

外務員氏名

